

気になる新刊、おすすめ本の書評を毎日3冊掲載！
芥川賞、直木賞受賞者ら話題の作家インタビュー
(毎週金曜)やベストセラーランキング(木曜)など
日本の書店の最新情報も盛りだくさん！
1970年代後半の芸能界を描く村山由佳氏の「星屑」、
安部龍太郎氏の本格時代小説「家康」、
直木賞作家2人による最新小説も月～金曜で好評連載中！

心の中で「右左右左」足踏み素振り

「右、左、右、左」

ゴルフ

ギアもコースも、以前より手がとどくスポーツになった日本のゴルフ事情。各曜日ごとにプロゴルファー、ティーチングプロが、スコアアップに役立つレッスンを伝授！より快適に18ホールを楽しもう！

一月～金曜掲載

ファッション

国を問わず、日々変化を続ける「流行」は、男として常に頭に入れておきたいところ…。衣類からアイテムまで、日本の身だしなみをいち早くお届けします！

毎週火曜掲載

原英莉花ドライバー



昨年、ブレイクした選手として挙げられるのは原英莉花選手。日本プロゴルフ界のレジェンド、ジャンボ尾崎プロに師事し、師匠譲りの飛距離を武器に、ドライバーの大きな威力が持ち味です。



イラスト・太田秀明

牛島信彦

安倍政権が終焉を迎え、新しい総理が生まれた。同時に、大勢の政治家もいなくなる。この瞬間が、この国にとって、この政治家にとって、この国民にとって、どのような意味を持つのか。名作『牛島信彦』で作家でもある牛島信彦氏が、過去7年間にわたって見つけてきた日本と企業への思いが、1冊のエッセー集としてまとまった。文・たからしげる (写真提供・牛島信彦氏)

身捨つるほどの祖国はありや

『身捨つるほどの祖国はありや』は、作家の牛島信彦氏が、安倍政権の終焉を迎え、新しい総理が生まれた。同時に、大勢の政治家もいなくなる。この瞬間が、この国にとって、この政治家にとって、この国民にとって、どのような意味を持つのか。名作『牛島信彦』で作家でもある牛島信彦氏が、過去7年間にわたって見つけてきた日本と企業への思いが、1冊のエッセー集としてまとまった。文・たからしげる (写真提供・牛島信彦氏)

アメリカ依存が根柢から崩れ、混乱の極み。国民は独裁者を渴望する

『アメリカ依存が根柢から崩れ、混乱の極み。国民は独裁者を渴望する』は、作家の牛島信彦氏が、安倍政権の終焉を迎え、新しい総理が生まれた。同時に、大勢の政治家もいなくなる。この瞬間が、この国にとって、この政治家にとって、この国民にとって、どのような意味を持つのか。名作『牛島信彦』で作家でもある牛島信彦氏が、過去7年間にわたって見つけてきた日本と企業への思いが、1冊のエッセー集としてまとまった。文・たからしげる (写真提供・牛島信彦氏)

この夏はステテコだも〜

『この夏はステテコだも〜』は、作家の牛島信彦氏が、安倍政権の終焉を迎え、新しい総理が生まれた。同時に、大勢の政治家もいなくなる。この瞬間が、この国にとって、この政治家にとって、この国民にとって、どのような意味を持つのか。名作『牛島信彦』で作家でもある牛島信彦氏が、過去7年間にわたって見つけてきた日本と企業への思いが、1冊のエッセー集としてまとまった。文・たからしげる (写真提供・牛島信彦氏)

近所歩きなら十分OKだぞ

『近所歩きなら十分OKだぞ』は、作家の牛島信彦氏が、安倍政権の終焉を迎え、新しい総理が生まれた。同時に、大勢の政治家もいなくなる。この瞬間が、この国にとって、この政治家にとって、この国民にとって、どのような意味を持つのか。名作『牛島信彦』で作家でもある牛島信彦氏が、過去7年間にわたって見つけてきた日本と企業への思いが、1冊のエッセー集としてまとまった。文・たからしげる (写真提供・牛島信彦氏)

近所歩きなら十分OKだぞ

『近所歩きなら十分OKだぞ』は、作家の牛島信彦氏が、安倍政権の終焉を迎え、新しい総理が生まれた。同時に、大勢の政治家もいなくなる。この瞬間が、この国にとって、この政治家にとって、この国民にとって、どのような意味を持つのか。名作『牛島信彦』で作家でもある牛島信彦氏が、過去7年間にわたって見つけてきた日本と企業への思いが、1冊のエッセー集としてまとまった。文・たからしげる (写真提供・牛島信彦氏)

この夏はステテコだも〜

『この夏はステテコだも〜』は、作家の牛島信彦氏が、安倍政権の終焉を迎え、新しい総理が生まれた。同時に、大勢の政治家もいなくなる。この瞬間が、この国にとって、この政治家にとって、この国民にとって、どのような意味を持つのか。名作『牛島信彦』で作家でもある牛島信彦氏が、過去7年間にわたって見つけてきた日本と企業への思いが、1冊のエッセー集としてまとまった。文・たからしげる (写真提供・牛島信彦氏)

近所歩きなら十分OKだぞ

『近所歩きなら十分OKだぞ』は、作家の牛島信彦氏が、安倍政権の終焉を迎え、新しい総理が生まれた。同時に、大勢の政治家もいなくなる。この瞬間が、この国にとって、この政治家にとって、この国民にとって、どのような意味を持つのか。名作『牛島信彦』で作家でもある牛島信彦氏が、過去7年間にわたって見つけてきた日本と企業への思いが、1冊のエッセー集としてまとまった。文・たからしげる (写真提供・牛島信彦氏)

あの真相、あの感動が
紙面そのまま
スマホやタブレット、
パソコンで読める!



タ刊フジ

一般紙では書ききれないウラ話を盛り込みながら、
独自の切り口でニュースに迫る夕刊紙です。
電子版特典「健活手帖」もご覧いただけます。



松山英樹「マスターズ制覇」を
どこよりも早く詳報!

速報



お得な初月無料
月額1100円
(税込み料金)

通常版(東京版)と特別版
「健活手帖」を配信します。
健活手帖は季刊です。

お申し込みはWEBで!「産経電子版」で検索